

計画大項目		計画中項目		個別取組	重点候補取組案	備考		
1	障害に対する理解の促進及び障害を理由とする差別の解消	(1)	理解する	インクルーシブ教育に向けた土台作り		現計画重点6、インクルーシブ教育ガイドライン策定(R7.3)		
				障害理解の促進・差別解消 権利擁護・差別解消(失敗からの学び、相互理解のある地域)	障害理解の促進・差別解消	現計画重点7		
2	安心して暮らし続けることができる地域づくり	(2)	守る	安心して利用できる金銭管理				
				(3)	つながる場をつくる	居場所づくり(誰もが安心して集え、互いに支えあうことができる)		
		(5)	安心できる暮らしを確保する	(4)	連携して支援する	精神障害施策の充実	精神障害施策の充実	現計画重点2
				医療的ケア児者の支援	医療的ケア児者の支援	医療的ケア児者の支援	現計画重点1	
					障害児支援の提供体制の整備等			
					災害への備えの推進		現計画重点4	
					障害者の重度化・高齢化や「親なき後を」見据えた支援 強度行動障害のある子や家族の支援	地域生活支援の充実(他の案) ・地域生活を支える仕組みづくり、生活を地域で支える仕組みづくり、地域での生活を支える仕組みの確保	地域生活支援拠点関係等	
		(6)	望むライフスタイルを実現する	施設入所者の地域生活への移行				
				グループホームの整備促進 住まい(お互いを理解し、地域の一員として暮らし続けることができる)				
		(7)	毎日の暮らしをサポートする					
		(8)	出かけやすい街をつくる					
(9)	いつでも相談できる	相談支援体制の充実・強化						
(10)	家族を支援する	障害福祉サービス終了後の夕方の時間帯における支援						
(11)	サービスの質を向上させる	人材の確保・定着		現計画重点3				
3	参加及び活躍の場の拡大のための施策	(12)	望むワークスタイルを実現する	福祉施設から一般就労への移行	多様な働き方の実現(他の案) ・多様な働き方の選択の充実、多様で柔軟な働き方の実現			
				(13)	みんなで学ぶ・楽しむ・考える			
4	情報コミュニケーションの推進のための施策	(14)	情報取得・発信手段を確保する	情報コミュニケーション推進・アクセス手段の確保	情報コミュニケーション推進・アクセス手段の確保	現計画重点5		

■重点取組(案)【主な論点】

(1)重点取組候補案の選定

- 障害理解の促進・差別解消
- 精神障害施策の充実
- 医療的ケア児(者)の支援
- 地域生活支援の充実
- 多様な働き方の実現
- 情報コミュニケーション推進・アクセス手段の確保

※選定条件

- ・現計画重点項目、区実施計画、過去の推進協の議論で出た課題、国目標、自立支援協議会助言の中から選定
- ・プランの各大項目から1つ以上を選定

(2)下記項目を「地域生活支援の充実」に包含するか、個別に重点取組として項目化するか

- ・災害への備えの推進
- ・人材の確保・定着

(3)新規重点取組の名称検討

- ・地域生活支援の充実
→他案)地域生活を支える仕組みづくり、生活を地域で支える仕組みづくり、地域での生活を支える仕組みの確保

- ・多様な働き方の実現
→他案)多様な働き方の選択の充実、多様で柔軟な働き方の実現